

令和5年度 宮城県仙台西高等学校 教育の方針

1 校 訓

英 知 敬 愛 自 律

2 教育方針

国際社会の進展の中で、真に将来を担う人間を育てるため知・徳・体の調和ある練磨を目指し、社会に貢献し得る強靱な心身と豊かな個性を育成する。

3 教育目標

- (1) 知を愛し、豊かな創造性と柔軟な思考力をそなえた視野の広い人間を育てる。
- (2) 人を愛し、自然との親しみを通して生きる力を養い、能動的で魅力あふれる人間を育てる。
- (3) 己を愛し、自律的な生活態度を育てるとともに、他とよく協調し、責任感の強い人間を育てる。

4 指導の重点

生徒理解を基本に、心の教育を重視し、次の事項を重点的に推進する。

(1) 人生を拓く生きる力の涵養

- ① 文武両道の精神により、学業と部活動の両立を図り、自らの将来を創造する。
- ② 学習の目的を理解し、授業を第一と捉えるとともに、自主的に家庭学習等にも取り組む。
- ③ 自他を尊重し、協調して物事を進めていく望ましい人間関係の構築を図る。

(2) 心豊かで逞しい人間形成の育成

- ① マナーアップ運動やボランティア活動を通して、倫理観や規範意識の涵養を図る。
- ② 礼節をわきまえ、耐性と協調の精神を有し、社会性に富んだ人間形成を目指す。
- ③ 志をもって主体的に行動し、何事に対しても果敢に挑戦する力を身に付ける。

(3) 個に応じた進路指導による自己の人生設計の確立

- ① 学年と進路指導部が連携し、社会の変化と要請に応じた進路指導を目指す。
- ② 個々の進路目標達成に向け、粘り強く取り組ませるとともに、関係機関との連携を図る。
- ③ オープンキャンパスや体験活動等への参加を推奨し、志望進路を明確化させる。

(4) 健康で安心・安全な学校づくり

- ① 組織的な安全点検と整備を図り、緊急時に冷静かつ的確な対応がとれる防犯・防災教育の充実を目指す。
- ② 命を大切にし、将来にわたって心身ともに健全な健康観をもった生徒の育成を図る。
- ③ 教育相談等を充実させ、生徒の心身の健康問題の早期発見・早期対応に努める。
- ④ 登下校指導における自転車通学等、交通マナーの徹底を図る。

※ 生徒を支える仙台西高の教職員として

(1) チーム西高として協力できる集団 (コンビネーション)

「教育目標」及び「指導の重点」に依り、教職員間の連携を密にし、分掌や学年等で関連する業務についてお互いに声を掛け合い、『チーム西高』として柔軟かつ迅速な対応をとる。

(2) 様々なことを意見交換できる集団 (コミュニケーション)

生徒を第一に考え、学年や分掌等で、気軽に意見交換や相談ができるような雰囲気を保つとともに、教員同士が常に和気藹々として互いに支え合う職場環境を作る。

(3) 保護者や地域から信頼される集団 (コンプライアンス)

「服務規律の確保」に依り、一人一人が法令遵守を徹底し、保護者や地域と連携しながら、信頼される学校づくりをする。

※ 仙台西高のスローガン

「志を立て 耐えて 励んで 夢実現！」

真剣に将来を考え、学習・部活動・学校行事等に生き生きと取り組みながら、社会に貢献する力を身に付け、進路希望を実現することができる学校を目指す。